Chapter 2

小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業補助金

1）目的

さっぽろ連携中枢都市圏※（以下、「圏域市町村」という）内の小規模企業が行う実用化・事業化の可能性が高い新製品・新技術開発や開発の前段階の取組（試験、試作、調査等）、後段階の取組（販路開拓・拡大）を支援することによって、小規模企業の付加価値向上を促進するとともに、ものづくり産業の振興を図ることを目的としています。
※「さっぽろ連携中枢都市圏」とは、札幌市及び近郊11市町村（小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町）のことをいいます。

2）補助対象者

以下の要件をすべて満たす小規模企業者
（1）圏域市町村内に本社を有する企業
（2）設立後1年以上経過し、事業を継続して実施する見通しがあること
（3）事業を実施するための経営資源、人材等を有していること
（4）直近2か年連続で当該事業の補助金の交付を受けていないこと

【小規模企業とは】

業　種	常時使用する従業員
①製造業、建設業、運輸業、その他の業種（②を除く）	20人以下
②卸売業、サービス業、小売業	5人以下

3）補助対象事業

食品以外のものづくり分野に関する以下のいずれかの取組
■開発の前段階の取組（試験、試作、調査等）
■新製品・新技術開発の取組（既存製品の改良を含む）
■開発の後段階の取組（販路開拓・拡大）

4）補助金額

補助対象経費の2/3以内、上限額200万円

5）補助件数

10件（令和6年度採択案件）
【製品開発枠】
・おが屑、伐木、木質建築廃材を使用したブリケット薪製造による廃材有効活用事業（有限会社大恵工業レイテム）
・北海道産羊毛有効活用の為のプロダクト構築（SOLNORD（ソルノール））
・都市周辺の里山から出た木材を活用した製品開発とマーケティング事業（チエモク株式会社）
・美容室向け予約管理・経営分析オールインワンSaaSによるDX推進（TOGATTA株式会社）
・次世代半導体関連装置へ実装用真空排気装置の開発（株式会社ハイブリッジ）
・障がい福祉サービス事務所の業務効率化の促進～業務支援システム「Wellscope」開発～（株式会社フレアハピネス）
・スマホで監視、農業ハウス多棟換気遠隔操作システムの多地点監視カメラの試作（株式会社みどり工学研究所）
【販路拡大枠】
・北海道産トドマツ製サイレントエレキウクレレの国内および海外の販路拡大事業（株式会社クワイアン）
・札幌発敏感肌用スキンケア製品のインバウンド対策と越境ECによる国内外の販路拡大（株式会社Savon de Siesta）
・新製品HADAKA（肌鹿）のプロモーション事業（株式会社24K）

6）補助対象経費

本事業実施に係る以下の経費
【製品開発枠】（新製品・新技術開発、その開発の前段階の取組に関する事業）
■人件費※1　■旅費　■原材料・消耗品費　■通信・運搬費　■機器購入費※2
■施設及び設備等賃借料　■外注費（調査・分析・加工等）　■テストマーケティング費
■知的財産等関連費　■その他本事業の遂行に必要と認められる経費
【販路拡大枠】（自社で開発・改良した新製品等の販路開拓・拡大に関する事業）
■旅費　■出展費　■広告費　■ウェブサイト関連費　■設営費　■通信・運搬費
■施設及び設備等賃借料　■外注費　■知的財産等関連費　■その他本事業の遂行に必要と認められる経費
※1 人件費については補助対象経費総額の1/2以内かつ150万円を限度とする
※2 機器購入費については補助対象経費総額の2/3以内かつ200万円を限度とする

7）申請の受付・問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団　食・ものづくり産業振興部　ものづくり産業振興課
〒003-0005　札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1　札幌市産業振興センター
TEL：011-817-7890　URL：https://sec.or.jp/hanro-kakudai/subsidy/small-business/

※令和7年度事業詳細は、市ホームページなどで公開する公募要領等をご確認ください。